

日別の需要想定・需給状況・再エネ出力抑制の必要性①

(単位：万kW)			
	場所		北海道エリア
	出力抑制指令計画時の下げ調整力最小時刻		5月5日(日) 11:00～11:30
需要想定			【需要想定】
			【基準】
	年月日 (曜日)	2024.5.5(日) 2023.5.7(日)	
	札幌 地点	気温 (℃)	19.2 14.3
		湿度 (%)	55.0 34.0
		30分積算日射量 (kW/m2)	0.582 0.483
		30分降雪量 (cm)	0 0
	相関 係数	A 気温に対する相関係数	予測対象日の直近数十日と、過年度同時期の数十日の気象予測地点毎の各パラメータに対して相関係数を作成し、重回帰法にて需要を想定（参照データ数は、参照期間と説明変数の組み合わせで1000以上）
		B 湿度に対する相関係数	
		C 30分積算日射量に対する相関係数	
		D 30分降雪量に対する相関係数	
	需要 (万kW)	過去の需要実績	272.4
		需要想定値①	248.9
太陽光の 出力想定			【出力想定】
	日射量予測値 (MJ / m)		1.69～2.63
	出力想定値(※1) (万kW)	特高②	52.0
		高圧③	48.6
		低圧④	34.6
	合計⑤	② + ③ + ④	135.2
風力の 出力想定	風速予測値 (m / s)		0.3～10.4
	出力想定値 (万kW)	特高⑥	17.5
		高圧⑦	1.4
		低圧⑧	0.3
	合計⑨	⑥ + ⑦ + ⑧	19.2
需給状況 (万kW) イメージ図は 「別紙 3」			【前日計画】
	エリア 供給力	(F) 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等(火力)	32.3
		(G) 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等(火力)	5.1
		(L) 原子力	0.0
		(J) 一般水力	49.9
		(K) 地熱	2.1
		(H) バイオマス専焼電源	13.8
		(I) 地域資源バイオマス	4.7
		(E-1) 太陽光⑤	135.2
		風力⑨	19.2
		(E-2) 想定誤差量	59.1
	エリア供給力 計⑩		321.4
	エリア 需要等	(A) エリア需要（本土）①	248.9
		揚水 (C-1) 揚水式発電機の揚水運転⑪	▲ 67.0
		運転等 (C-2) 電力貯蔵装置の充電⑫	▲ 1.6
		域外 (B-1) 約定済みの域外送電電力⑬	29.4
		送電 (B-2) 長周期広域周波数調整⑭	0.0
	エリア需要等 計⑮ = ① - (⑪ + ⑫ + ⑬ + ⑭)		288.1
			【前日計画】
	必要性 (万kW)	エリア供給力 計⑩	321.4
		エリア需要等 計⑮	288.1
	イメージ図は 「別紙 3」	判定	○
	(D),(d)	誤差量を織込んだ抑制必要量⑯ = (⑮ - ⑩)	33.3

(※)差異理由

(a)作業制約による停止不可
(b)燃料貯蔵の関係から抑制量減少
(c)燃料貯蔵の関係から抑制量増加

(単位：万kW)

優先給電ルールに基づく抑制、調整（1）

5月5日(日)

調整先としてあらかじめ確保する発電設備等(火力)

※最低出力は周波数調整力2%を含む
周波数調整力2%確保の発電所

燃焼	発電所	最低出力①	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)
石炭	吉東厚真	9.3	9.3	0.0	
	砂川	0.0	0.0	0.0	
	知内	5.0	5.0	0.0	
重油	伊達	0.0	0.0	0.0	
	苫小牧	0.0	0.0	0.0	
	共栄	0.0	0.0	0.0	
LNG	石狩	18.0	18.0	0.0	
合計		32.3	32.3	0.0	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整（2）

5月5日(日)

調整先としてあらかじめ確保する発電設備等(揚水)

発電所	号機	揚水動力①	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)
京極	1	▲23.5	▲23.5	0.0	
	2	▲23.5	▲23.5	0.0	
高見	1	▲10.0	▲10.0	0.0	
	2	▲14.0	0.0	14.0	(u)
新冠	1	▲10.0	0.0	10.0	(k)
	2	▲10.0	▲10.0	0.0	
合計		▲91.0	▲67.0	24.0	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整（3）

5月5日(日)

需給バランス改善用の蓄電設備の充電

南早来変電所蓄電池

充電最大電力①	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)
▲1.6	▲1.6	0.0	

優先給電ルールに基づく抑制、調整（4）

5月5日(日)

調整先としてあらかじめ確保していない発電設備等(火力)

※発電設備の調整停止等々を考慮した抑制時の最低出力

発電所	最低出力①	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)
火力(混焼バイオマス含む)	15.2 [出力率] [27%]	5.1	▲10.1	(h)
	自家発電余剰	0.0	0.0	0.0
合計	15.2	5.1	▲10.1	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整（5）

5月5日(日)

機間広域周波数調整
(連系線活用)

※1 空容量 ≒ (運用容量)
ー約定済みの送受送電能力
ーメータリ (d&Wマージン含む)
※2 機間広域周波数調整停止等々を考慮した抑制時の最低出力

地域間連系線	前日15時時点の 交流容量①	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)
北海道本州間 連系設備	13.7 (90.0)	0.0	▲13.7	(t)

優先給電ルールに基づく抑制、調整（6）

5月5日(日)

バイオマス専焼電源

※発電設備の調整停止等々を考慮した抑制時の最低出力

電源合計	合意した最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)
	13.8 [69%]	13.8	0.0	
自家発電余剰	0.0 [0%]	0.0	0.0	
合計	13.8	13.8	0.0	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整（7）

5月5日(日)

地域資源バイオマス

※発電設備の調整停止等々を考慮した抑制時の最低出力

電源合計	合意した 最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異（②-①）	理由A～C母 (発電所所致)
	2.2 [50%]	2.2	0.0	
出力抑制可	—	2.5	—	A(109)/B(5)/C(0)
出力抑制不可	—	4.7	0.0	—
合計	2.2	4.7	0.0	—

想定誤差量

5月5日(日)

出力帯算定

出力帯

(A)当日 想定最大出力
(B)当日 想定出力
(C)出力率 (B)/(A)

203.3
135.2
66.5

想定誤差量

誤差量

太陽光諸差
工リッ野要諸差
連系線受電想定

57.0
2.1
0.0

合計

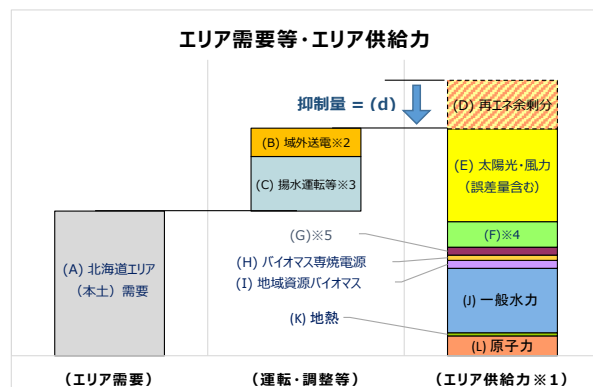
59.1

(参考) 当日の需給実績

(単位：万kW)

場所		北海道エリア
下げ調整力最小時刻		5月5日(日) 9時00分～9時30分
天候・気温	天候	曇
	気温 (℃)	17.3
(参考) 当日の 需給実績	(A) エリア需要 (本土)	239.2
	(F) 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等(火力)	44.4
	(G) 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等(火力)	11.1
	(L) 原子力	0.0
	(J) 一般水力	51.9
	(K) 地熱	1.6
	(H) バイオマス専焼電源	9.9
	(I) 地域資源バイオマス	7.8
	(E) 太陽光 (抑制量含む)	120.8
	(E) 風力 (抑制量含む)	30.9
	エリア供給力計	278.4
	揚水運転等 (C) 揚水式発電機の揚水運転・電力貯蔵装置の充電	▲ 42.6
	域外送電 (B) 約定済みの域外送電電力・長周期広域周波数調整	34.7
	抑制 (D) 太陽光・風力抑制	▲ 31.3
	供給力計	239.2

○需給状況 (別紙 1) ・当日の需給実績 (別紙 3) のイメージ図 ○必要性 (別紙 1) のイメージ図



- ※ 1 : 優先給電ルールに基づく出力抑制後のエリア供給力。
 ※ 2 : 北海道本州間連系設備の運用容量相当。 ※ 3 : 蓄電設備の充電を含む。
 ※ 4 : 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等 バイオマス混焼電源を含む。
 ※ 5 : 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等

